

中期経営計画評価表（22年度実績）

I 組織の概要

平成23年 4月 1日現在

1. 団体の基礎情報										
団体名	特定非営利活動法人 宇都宮まちづくり推進機構									
所在地	宇都宮市中央3丁目1番4号	設立年月	平成11年10月（任意団体設立） 平成21年9月1日（法人設立）							
市所管課	総合政策部 地域政策室	代表者	理事長 須賀 英之							
ホームページアドレス	http://www.machidukuri.org/									
基本財産（資本金）	—	主な出資者								
市出資額	—									
市出資割合	—									
設立目的等	公共団体と民間団体が連携して宇都宮のまちづくりに取り組むための中核的な組織として、魅力ある中心市街地の形成を図ることで、宇都宮の将来の発展に寄与することを目的とする。									
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> 魅力ある中心市街地の形成に向けた事業 都市拠点である中心市街地の機能向上に向けた事業 中心市街地の賑わい向上に向けた事業 中心市街地の整備改善に関する事業 									
2. 団体の組織・人員情報										
役職員数	役員数	理事	1	1	0	嘱託・ 臨時等	17	0	計	18
	監事	0	0	0	2		0	2		
	職員数	4（1）	1	1	1		1	5（1）		
	計	4	2	1	20		0	合計		24
常勤役員の平均年齢（歳）	62.0	常勤役員の平均年収（千円）	—		情報公開制度の有無	○				
常勤職員の平均年齢（歳）	52.0	常勤職員の平均年収（千円）	5,887		個人情報保護体制の有無	○				
3. 財務状況										
貸借対照表から	項目	金額（千円）			備考					
		21年度決算	22年度決算	23年度予算						
	総資産	15,597	19,081	13,349						
	負債	2,104	4,067	0	うち損失補償等を行っている額（千円）	0				
	（うち市からの借入金残高）	0	0	0						
	純資産	13,493	15,014	13,349						
（うち利益剰余金）	2,411	6,940	0							
※一般財団等は、純資産を正味財産合計、利益剰余金を一般正味財産として読み替えています。										
損益計算書から	項目	金額（千円）			備考					
		21年度決算	22年度決算	23年度予算						
	総収入	20,209	61,512	40,166						
	（うち市補助金等）	11,612	30,046	17,260						
	（うち市委託料等）	0	17,608	9,592						
	経常損益	0	2,030	-4,441	宇都宮税務署に申告した額					
減価償却前当期損益	0	2,030	-4,441							
当期損益	0	2,030	-4,441	税の減免額（千円）	21					
※一般財団等は、損益計算書を正味財産増減計算書、経常損益を当期経常増減額、当期損益を当期一般正味財産増減額として読み替えています。										
4. 経営改革に関する平成19年度～21年度までの主な取組										
平成20年度	部会の再編成による機能、体制の強化									
平成21年9月	特定非営利活法人設立（平成21年9月1日）									
	法人設立に伴う情報公開									
	中心市街地活性化に関する法律に基づく中心市街地整備推進機構に指定									
	ホームページリニューアルによる認知度向上対策									

1. 事業の充実・強化								
No	取組項目	目標	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
			基準値	実績値				
1	収益事業の拡大	22年度実施, 以後拡大	未実施	実施1件				
2	受託事業の拡大	22年度実施, 以後拡大	未実施	受託1件				
2. 経営の強化・効率化								
No	取組項目	目標	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
			基準値	実績値				
3	市からの補助金・負担金の適正化	24年度決算: 21,841千円	21,740千円	30,046千円				
4	新規会員の獲得	26年度末 50会員増	143名	163名				
5	民間団体等の協賛を得た事業の実施	実施, 拡大	2,410千円	2,169千円				
3. 組織・人員体制の強化								
No	取組項目	目標	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
			基準値	実績値				
6	組織体制の検討	26年度認定NPO法人の認定	任意団体	法人化				
7	プロパー職員の確保	24年4月1日現在1人体制	0人	0人				
8	職員資質向上に向けた研修会等への参加	他団体のまちづくり会議等への参加	実施	拡大実施				
4. その他								
No	取組項目	目標	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
			基準値	実績値				
9	ホームページにおける情報提供の充実	24年度 中心市街地活性化に寄与する情報の提供	リニューアル	拡充				
10	職員数, 給与情報の開示	実施	未実施	未実施				

IV 総括

団体評価	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託事業として「宮サイクルステーション設置運営事業」及び、収益事業として「大谷石蔵（旧公益質屋）活用事業」を開始した。 釜川の景観計画におけるコンセプト及び植栽による修景の基本イメージをまとめた「釜川百花苑構想」を策定した。 <p>【今後の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 宇都宮市からの受託事業の実績を検証し、新たな事業展開へとつなげられるよう検討する必要がある。 会員確保について、会員としてのメリットが感じられるような工夫を検討しながら、新規会員の確保及び会員の継続に取り組んでいく。
所管課評価	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規会員数や協賛金等の獲得において減少が見られたが、収益事業の実施など着実な経営改革が図られている。 情報公開については、特定非営利活動促進法に基づき事業活動や財政状況等の公開に取り組む、健全な運営に取り組んでいる。 <p>【今後の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地の活性化に寄与する中核組織として、財務や不動産、商業分野等の専門性の高い専任スタッフの配置による「組織体制の強化」を図り、併せて、官民との共同事業の実施や、法人としてのメリットを活かした収益を伴う新規事業の実施などに取り組む。 新規会員や協賛金の獲得など、効果的な事業実施に向け事業費の確実な確保を図るための経営基盤の強化に取り組む。